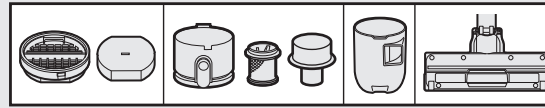


お手入れする

水洗いできるもの



警告



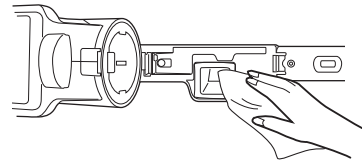
お手入れ時は必ず運転を停止し、ACアダプターはコンセントから抜く【感電・けがの原因】

本体／付属吸込口 お手入れの目安：汚れが気になるとき

本体

水または薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で汚れを拭き取る。

- シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。(変質や変形の原因)



ご注意

- 本体は水洗いできません。

付属吸込口

水または薄めた中性洗剤で洗う。



水洗いした後は十分に乾かしてください。

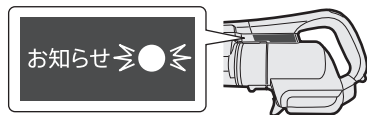
ダストカップセット

お手入れの目安

こんなときは、ダストカップセットをお手入れしてください。

■ゴミを捨てても吸込力が弱いとき

■お知らせランプ(赤)が速く点滅したとき



■本体が熱くなるとき

■細かい粉類を吸わせたとき

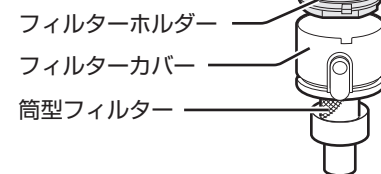
- お手入れせずに運転を続けると自動停止します。必ずお手入れしてください。

1 はずす

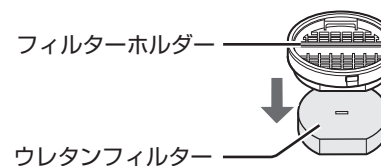
- ① ダストカップセットを本体からはずし、ゴミを捨てる

- ② フィルターホルダーをはずす

取っ手をつかんで持ち上げる



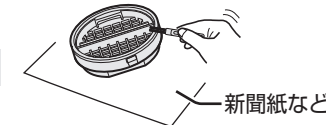
- ③ フィルターホルダーからウレタンフィルターをはずす



2 お手入れする

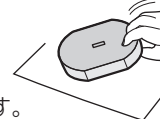
フィルターホルダー

クリーニングブラシでゴミやほこりを取り除く。



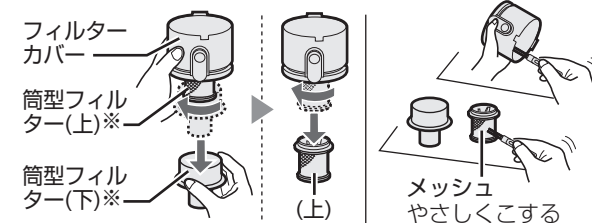
ウレタンフィルター

軽くはたいてゴミやほこりを落とす。



筒型フィルター(上)(下)、フィルターカバー

筒型フィルター(上)(下)を矢印方向に回してはずし、クリーニングブラシでゴミやほこりを取り除く。



※組立状態により、はずれる順番が変わる場合があります。

汚れがひどいときは水洗いできます

- シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。



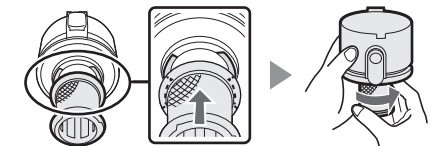
軽くもみ洗いする。つけおき洗いはしないでください。(劣化の原因)



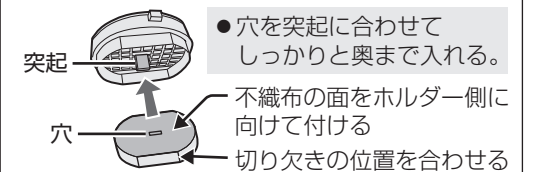
水または薄めた中性洗剤で洗う。

3 組み立てる

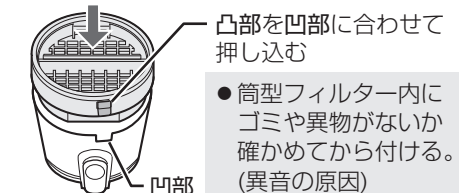
- ① フィルターカバーに筒型フィルター(上)(下)を付ける
差し込み位置を合わせて、回す。



- ② ウレタンフィルターをフィルターホルダーに付ける



- ③ フィルターホルダーをフィルターカバーに付ける



- ④ ダストカップを付け、ダストカップセットを本体に取り付ける

お願い

- ゴミ捨てやお手入れ時に、筒型フィルター(上・下)を紛失しないよう、ご注意ください。
- ゴミ捨てやお手入れ後は、ダストカップセットを本体に正しく取り付けてください。(吸込力の低下や異音、モーターにゴミが入るなど、故障の原因)

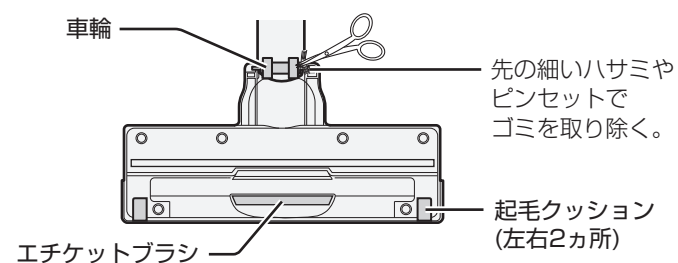
水洗いした後は十分に乾かしてください

- 水気をしっかり切り、タオルなどで水分をやさしく拭き取って、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。(においの発生や故障の原因)
乾燥時間目安：12時間(環境や季節によって異なります)
- ドライヤーなどの熱風を当てたり、直射日光の当たる場所で乾かしたりしないでください。(変形やフィルターの劣化、故障の原因)

吸込口

お手入れの目安：吸込力が弱くなったり、汚れが気になるとき(月1回程度)

吸込口に付いたほこりをすき間ノズルで吸い取り、車輪にからみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、水を含ませて固く絞った布で拭く。
汚れがひどいときは水洗いする。



車輪・起毛クッション・エチケットブラシが摩耗した場合は使用を中止し、お買いあげの販売店にご相談ください。

お願い

- 洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。(変質や変形の原因)
- 水洗いした後は、水気をしっかり切り、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。(変形や故障の原因)